

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 急性胆嚢炎に対する経皮経肝胆嚢ドレナージ (PTGBD) 後の早期腹腔鏡下胆嚢摘出術の治療成績

[研究責任者] 外科 廣田 政志

[研究の背景]

急性胆管炎・胆嚢炎診療ガイドライン 2018 では、PTGBD 後の適切な手術時期については科学的根拠の高い報告がなく、一定の見解はえられていないとされている。

[研究の目的]

当院では 2020 年 11 月より PTGBD 後に早期腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行しておりその治療成績について検討する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

急性胆嚢炎の患者さんで、西暦 2020 年 11 月 1 日から西暦 2022 年 10 月 31 日の間に PTGBD 後に早期腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けた方

●研究期間：西暦 2022 年 12 月 8 日から西暦 2023 年 7 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：血液所見（通常の診療で使用した検査結果を使用し、研究のためだけの検査は行いません。）

カルテ情報：臨床所見（年齢、性別、身長、重症度、待期期間）、手術成績（手術時間、出血量、合併症、開腹移行、回避手術、術後在院日数）

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

外科 廣田 政志

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913